OAA　田舎生活体験キャンプ

青少年ひょうごＮｏ．82

特集

子どもの頃の体験活動の重要性

阪神南青少年本部	06-6481-4634	西播磨青少年本部	0791-58-2131
阪神北青少年本部	0797-83-3138	但馬青少年本部	0796-26-3648
東播磨青少年本部	079-421-9105	丹波青少年本部	0795-72-5168
北播磨青少年本部	0795-42-9352	淡路青少年本部	0799-26-2048
中播磨青少年本部	079-281-9198	神戸事務部	078-382-8249

編集・発行　2013年7月10日発行

公益財団法人兵庫県青少年本部

〒650-0011
神戸市中央区下山手通4-16-3
兵庫県民会館８階
TEL078-891-7410　FAX078-891-7418
HP　http://www.seishonen.or.jp/

CONTENTS

Ｐ２　★特集★
子どもの頃の体験活動の重要性
「子どもの頃の体験が大人になってどのような影響を及ぼすか」に関する調査報告

Ｐ４　☆第４１回兵庫・沖縄夏期友愛キャンプ参加者募集
☆ひょうご青少年社会貢献活動認定制度の登録企業・団体募集
☆若者ゆうゆう広場中間支援機能強化助成事業決定！
☆「ひょうご・子ども若者応援団」平成２５年度下期助成事業募集
☆『子どもの冒険ひろば』全県一斉開催週間の実施
☆青少年活動の現場から③
・兵庫県世界青年友の会
・神戸YMCA

Ｐ６　★地方青少年本部だより★
・「私の夢」絵画・漫画コンテスト（阪神北青少年本部）
・第１１回どろん子サッカー大会（北播磨青少年本部）

Ｐ７　★青少年施設だより★
・平成２５年１０月生の募集（県立神出学園）
・『青少年による里山保全事業』参加者募集（県立山の学校）

Ｐ８　賛助会員募集　青少年本部からのお知らせ

「子どもの頃の体験が大人になって どのような影響を及ぼすか」に関する調査報告（抄）

２０１３年３月　兵庫県青少年団体連絡協議会

兵庫県青少年団体連絡協議会では、子どもの頃の体験が大人になったときにどのような影響を与えているかを確認することを目的とした調査を実施しました。

【調査概要】

(1) 調査対象者
兵庫県内在住の 20 代から 60 代の成人 260 名
（回収率 86.5%）

(2) 調査方法及び期間
調査用紙を配付し、その場もしくは郵送により回答
平成 24 年 10 月 10 日～11 月末に実施

【調査結果（概要）】

(1) 教育
教育活動体験は、概ね効用があったとされているが、家庭や遊び体験と比較して低い結果となっている。しかし、概ね年代が上がるほど支持が増えていることから、教育活動体験は、すぐに目には見えるものではないが、人生経験が長くなれば、肯定的に評価できる体験であることを示している。

〔効用の高い結果が得られた体験例〕
・友達と仲良く遊んだ　→　協調性が身についた
・友達と道草をした　→　過程、道のりの多様さを見つけ楽しめるようになった
・学校行事に参加した　→　非日常活動から楽しさや期待感を味わった
・クラブ活動に参加　→　チームワーク、責任感を身につけ、達成感を味わった
・教師にほめられた　→　自分の長所を知り、自尊心が満たされた

(2) 家庭
家庭生活における暮らしや体験は、実感として大きく影響し、役立っているという思いが強く持たれている。家庭の生活習慣はこころと絆の基盤を育み、家族の支え合いはやさしい心を育て、けんか、叱られ体験が変化、成長のきっかけとなり、地域体感する機会が地域への意識と関心を醸成する等の結果が出ている。

〔効用の高い結果が得られた体験例〕
・お年寄りに席をゆずる　→　思いやりの心、気配り、行動する力を身につけた
・ナイフや包丁を使った　→　道具の使い方が身についた
・生き物を飼うこと　→　命の大切さを知った
・親に叱られたこと　→　ことの善悪や不注意に気づいた
・親にほめられたこと　→　自尊心を満たし、充足感を味わった

(3) 遊び

子どもの頃の遊び体験は、全ての項目で高い値を示し、大人になって有効な成長の糧となっている。遊びを通じて、協調性やリーダーシップの醸成、冒険心、体力、ケガへの注意力の向上、工夫や創造力の蓄積、いたわりの心の醸成などにつながっている。

〔効用の高い結果が得られた体験例〕

・友達と遊んだ　→　協調性やリーダーシップを養った
・野山で遊んだ　→　冒険心や体力が身についた
・遊びでけがをした　→　けがに対する注意力が身についた
・おもちゃを作った　→　何かを作り出したり、工夫する力が身に付いた
・異年齢と遊んだ　→　ありがたみや我慢、手加減ができるようになった

【提言】

調査結果全体を総括し、子どもの豊かな成長に向け、これからの取り組み、また関わりのきっかけ、参考として９項目の提言をまとめた。

〇子どもが多彩な場面で多様な人々と出会える場をつくろう
〇教師や教育活動にあたる人は、もっと子どもの体験活動の大切さに気付こう
〇家庭、地域に子どもの役割、出番を作ろう
〇地域の活動や行事に子どもを出来るだけ参加させよう
〇地域の少年団体活動に参加させよう
〇子どもに積極的に野外遊びをさせよう
〇子どもの様々な体験を日常化しよう
〇豊かな遊びで安全能力を身につけさせよう
〇子どもに困難な体験をさせよう

＜兵庫県青少年団体連絡協議会　調査研究委員会委員＞
速水　順一郎　（一社）兵庫県子ども会連合会常務理事・事務局長
兵庫県青少年団体連絡協議会会長
清水　勲夫　（一財）野外活動協会（ＯＡＡ）専務理事
兵庫県青少年団体連絡協議会副会長
水野　雄二　（公財）神戸ＹＭＣＡ総主事
兵庫県青少年団体連絡協議会副会長
海士　美雪　神戸ライトセンター運営協議会代表
樋口　勝一　追手門学院大学教育基盤機構教授
竹安　知枝　神戸海星女子学院大学現代人間学部専任講師
大橋　　勇　（公財）兵庫県青少年本部主幹（活動支援担当）

「青少年フォーラム」を開催しました

去る５月 25 日（土）に兵庫県民会館『福の間』で、兵庫県青少年団体連絡協議会（青団連）が調査研究報告会「青少年フォーラム」を開催し、青少年育成に携わる指導者や関心のある人など約 130 人が参加しました。

まず最初に、青団連の速水順一郎会長が開会あいさつで「子どもの体験活動の重要性を再認識するための機会にして」と呼びかけ、次に、清水勲夫同会副会長が調査方法などの研究概要を報告しました。

続いて、教育・家庭・遊びにおける体験活動の効用について研究報告書をもとに「未来へはばたく子どもたちのために」と題してパネルトークを展開し、最後に速水会長が９つの提言を読み上げ、「公表結果や９つの提言を、今後の子どもと関わる指導者や教育者が体験活動を行うときの指導や企画に役立てて欲しい」と締め括りました。

第４１回兵庫・沖縄夏期友愛キャンプ参加者募集

兵庫・沖縄友愛運動の一環として、両県の青年が郷土の歴史や文化の交流を通して友愛の絆を深め、郷土の発展に寄与するリーダーを養成するため、本年度も**８月２２日（木）～２５日（日）**までの３泊４日、**沖縄本島**で開催する『第４１回兵庫・沖縄夏期友愛キャンプ』への参加者を募集しています。

○応募対象　兵庫県内に在住・在勤・在学する 20 歳から 40 歳までの青年
○参加費用　５８，０００円
○募集定員　３０名（応募者多数の場合は書類選考）
○申込方法　参加申込書に必要事項を記入のうえ、青少年本部友愛キャンプ担当まで郵送または持参してください。参加申込書は、HP：http://www.seishonen.or.jp からもダウンロードできます。

○そ の 他　事前：8 月 11 日(日)、事後：9 月 7 日(土)の研修会にもご参加下さい。応募者多数の場合は、冬期友愛キャンプ（H26 年 2 月 6 日～9 日・兵庫県内で実施）に参加できる方を優先します。

ひょうご青少年社会貢献活動認定制度の登録企業・団体等募集

兵庫県では、青少年が青少年団体・ＮＰＯ等が実施する子どもの体験活動や障がい児支援ボランティアなど様々な社会貢献事業にリーダーとして参加し、企画力やコミュニケーション能力を身につけ、その活動実績を公的に認定することにより就職活動等に活かす制度を推進しています。

〔平成 24 年度実施結果〕
事業実施数　21 事業
事業参加者　136 名
修了認定者　53 名

〔平成 25 年度推進状況〕
事業実施数　21 事業
参加者募集　約 170 名（7 月末まで）

〔賛同いただける企業・団体等の募集について〕
この制度に賛同し登録いただける企業･団体等は青少年本部活動支援部 TEL 078-891-7410 までご連絡ください。制度説明に参ります。また、登録用紙を HP：http://www.seishonen.or.jp からダウンロードできます。
現在(平成 25 年 6 月末)、賛同いただいている登録企業・団体名 137 社名もご覧いただけます。

若者ゆうゆう広場中間支援機能強化助成事業決定！

地域で「若者ゆうゆう広場」を運営する先進団体等が展開する活動事例報告、交流会の開催、住民等への啓発事業、人材育成など、若者の居場所づくり活動の充実・発展を図る広域事業に対して、経費の一部を助成する団体が決定しました。

地　域	団　体　名	事　業　内　容
神戸	NPO 法人Ｓ－ｐace	「ユース・オータム・フェスティバル」の開催
	キャナルレガッタ神戸実行委員会	「運河は僕らの遊び場だ！（パドルボート体験会）」の実施等
	NPO 法人こうべユースネット	「ユープラ文化祭」の開催、「青少年の居場所を考えるフォーラム」の開催
	神戸フリースクール	「神戸音屋祭」の開催、「530 マーチ（清掃ボランティア）体験」の実施等
阪神南	NPO 法人スマイルひろば	スマイルひろばのイベントへの参画、学生ボランティア誘致活動の実施
	NPO 法人人と地域の活動応援団ぽっかぽか	「太鼓の達人・そば打ちの達人・農業の達人になろう！」の実施
阪神北	NPO 法人まちづくりステーション	「きらら夏まつり」の実施、中高生による活動発表フェスティバルの実施
	NPO 法人阪神・智頭ＮＰＯセンター	「居場所づくり多様化隊（IT 技術の活用講座）」の実施等
	社会福祉法人愛和会（中筋児童館）	「赤い糸」運動の実施
東播磨	はりま☆子ども若者応援隊	「HaRiMa Live Jack5589」の開催、ワークショップの開催等
	NPO 法人みっくす	「みんなで PC 名人に！」の実施等
北播磨	小野商店街連合会	「地域産業活性化ものづくりワークショップの実施等
中播磨	ゆうゆう双葉	児童虐待防止研修会の開催、「まずやってみよう文化ボランティア！」の実施
西播磨	中央ペーロン少年団	カヌー制作等を通してものづくりの楽しさを伝える事業の実施
	空き缶でもうけてもええ会	水害復興イベント「しあわせ運べるように」の開催
但馬	バニラシティ・イングリッシュセンター	「ゆうゆうたじま」音楽イベント等の開催等
	野外活動リーダークラブキャプテン	「僕らの音楽フェスティバル'13」の開催等
	NPO 法人プラッツ	高校生「バンドバトル」（バンドコンテスト）の開催等
丹波	一般社団法人ノオト	篠山市民センターまつり、児童虐待防止ワークショップの開催
淡路	本町五六商店街協同組合	「島っ子 FESTA2013」の開催

問い合わせ先
公益財団法人兵庫県青少年本部　企画・情報担当 http://www.seishonen.or.jp/　TEL078(891)7410

「ひょうご子ども・若者応援団」平成２５年度下期助成事業募集

青少年本部では、企業・社会貢献活動の一環で託された寄附金を原資として、県内の青少年育成活動を支援する助成事業を平成２１年度より実施しています。

このたび、青少年団体・グループ等が平成２５年度下期に実施する青少年育成活動事業を対象に募集を行います。

対象事業　従来の事業に加え、今期は次の項目を重点テーマとする。
・課題を持つ青少年の自立支援
・青少年のふるさと意識の醸成

募集期間　７月８日(月)～８月９日(金)

助 成 額　事業費の１／２以内とし、１件当たり１０万円を限度とする。

問い合わせ先：
公益財団法人兵庫県青少年本部
ひょうご子ども・若者応援団担当
TEL078-891-7410 FAX078-891-7418

―おいでよ！「子どもの冒険ひろば」へ―
『子どもの冒険ひろば』全県一斉開催週間の実施
８／２(金)～８／８(木)に集中開催

兵庫県では、NPOや青少年団体・グループと協働し、平成１５年度から県内各地で「子どもの冒険ひろば」を開設しています。幼児や小学生の参加者を中心に、公園や空き地などでの禁止事項をできる限りなくし、「自分の責任で自由に遊ぶ」ということを基本に何でも自由な遊びができる場です。木工・ダンボール工作・しゃぼん・ハンモックなど、遊びの素材も用意されていますが、何をどうするか、どう遊ぶかは子どもたちの創造力・好奇心しだいで自由自在です。子どもの冒険ひろばの開催日には、遊びの指導者ではなく、子どもが本気で遊ぶことのできる環境をつくるプレーリーダーが常時います。

そして今年は、「子どもの冒険ひろば」が始まって、１０周年になります。夏休み期間を“スペシャル週間”として、県内のひろばが一体となって開催する「『子どもの冒険ひろば』全県一斉開催週間」を８月２日（金）～８月８日（木）を中心に実施することになりました。多くの子どもたち、もちろん大人の方にも「子どもの冒険ひろば」を体験してもらい、遊びの楽しさや大切さをアピールしていきます！

開催日時は、ホームページで確認してください。
HP：http://www.seishonen.or.jp　掲載内容は変更になる場合があります。

～青少年活動の現場から③～
「兵庫県世界青年友の会」・「神戸YMCA」の巻

兵庫県青少年団体連絡協議会（青団連）は、県内で活動する２２の青少年団体が、各団体の主体性を尊重しながら相互に連携し、青少年活動を通じて青少年の健全育成を図るとともに、青少年が心身共に健康に育つ環境づくりに取り込むことを使命に活動しています。加盟団体の特色ある取り組みをシリーズでご紹介しています。

兵庫県世界青年友の会

兵庫県世界青年友の会は、ＪＩＣＡ（国際交流機構）関西の招きで来日する外国人研修員、兵庫国際交流会館に滞在する留学生、その他在住外国人との交流を通じて、違いの認識、日本文化の紹介、日本人の優しさを伝えるため世界の料理会、六甲山ハイキング、盆踊り参加などのプログラムを行っています。

問合先：〒650-0011 神戸市中央区下山手通４丁目16-3
兵庫県民会館８階　兵庫県青少年本部内
E-mail:office@hyogo-world-youth.org
HP http://www.hyogo-world-youth.jp/

【盆踊り】

神戸YMCA

神戸YMCAは「すべてのいのちが光り輝くように」をミッションとして、現代社会において様々な困難になっている人々に対してサービスを行っています。学校教育活動（専門学校、高等学院、幼稚園）、ウエルネス活動（スポーツ、野外活動、キャンプなど）、福祉活動（保育園、学童保育、障がい児ケアなど）、国際活動などを通して、一人ひとりの人格向上を図り、世界平和のための活動を続けています。

問合先：〒651-0001 神戸市中央区加納町２丁目7-15
TEL 078(241)7201　FAX 078-241-7479
E-mail:info@kobeymca.org

【YMCAチャリティーラン】

●地方青少年本部だより●

阪神北青少年本部
「私の夢」絵画・漫画コンテスト

世界的な芸術文化の殿堂「宝塚大劇場」で繰り広げられる夢とロマンあふれる「宝塚歌劇」が平成 26 年に 100 周年を迎えます。これを記念して子どもたちから「夢」をテーマにした絵画・漫画を募集し、未来への夢づくりを応援します。

【募集作品及び応募方法】

あなたの夢を描いた絵画や漫画に、①夢の内容　②その夢を持ったきっかけ　③その夢のためにがんばっていること（または、がんばろうと思っていること）を応募用紙に記載、添付のうえ、募集部門ごとに定められた応募先に持参または郵送してください。（応募は１人１点まで）

【募集期間】平成 25 年 7 月 22 日（月）～9 月 17 日（火）

【募集区分】

絵画の部　①小学校低学年（１～３年）の部
②小学校高学年（４～６年）の部
③中学生の部

漫画の部　①小学生の部　②中学生の部

【作品サイズ】

絵画の部　四つ切り画用紙（横書き）
漫画の部　四つ切り画用紙（横書き）※コマ数は４コマ

【応募資格】

絵画の部、漫画の部とも、県内在住または在学の小中学生

【その他】

それぞれの選考のうえ優秀作品数点は来年２月に宝塚大劇場で実施予定の“こころ豊かにのびよう！のばそう！ひょうごっ子”「宝塚フォーラム」において表彰します。

副賞及び参加賞も用意していますので、多数のご応募をお待ちしています。

（お問い合わせ先・応募先）

詳細は各部門ごとに下記までお問い合わせ下さい。応募用紙は阪神北青少年本部及び阪神北県民局ホームページからダウンロードできます。（７月中旬）

○絵画の部　阪神北青少年本部（阪神北県民局県民協働室内）電話　0797-83-3138, 3136

○漫画の部　宝塚市立手塚治虫記念館
電話　0797-81-2970

北播磨青少年本部
アイガモCUP
「第11回どろん子サッカー大会」

６月２日（日）、県立やしろの森公園（加東市上久米）の田植え前の水田で「どろん子サッカー大会」を開催し、参加者 78 名の小学生が元気いっぱいに駆け回りました。

今年度は、初対面の人とのコミュニケーションや、チームワークを深めることの大切さを伝えるために、個人参加によるチームを編成しました。子どもたちは大歓声を上げながら夢中でボールを追いかけ、初対面同士で組んだチームメイトともすっかり仲良くなり、新しい友だちができたと大喜び。

試合後は、今回初めて陸上自衛隊青野原駐屯地の隊員の協力を得て提供されたお湯を使ったドラム缶風呂で、前身泥だらけの冷えた体を温めました。

昼食は、やしろの森公園で収穫されたアイガモ米を使ったカレーライスを食べ大満足。表彰式ではヴィッセル神戸のグッズやお菓子のメダルの授与、お楽しみ抽選会等があり、盛りだくさんの内容となりました。また、参加者全員に「ひょうご・子ども若者応援団」から参加賞を贈呈しました。

企画・運営は、地域の青年が中心となった実行委員会が行い、当日は、兵庫教育大学の学生や、小野加東青年会議所会員など 64 名がスタッフとして参加・協力しました。

子どもたちには、貴重な自然体験を通して、コミュニケーションの大切さを学ぶ良い機会となりました。

自然災害から「住まい」「家財」を守る
フェニックス共済

（概要）

区分	負担金	被害認定	給付金
住宅所有者	年額 5,000 円	半壊以上	最高 600 万円
マンション共用部分	年額 2,400 円	半壊以上	最高 300 万円
家財	年額 1,500 円	半壊以上又は床上浸水	最高　50 万円

複数年一括支払加入（３・５・10 年）による割引や住宅と家財の同時加入による割引があります。詳しくはお問い合わせください。

フェニックスサポーター
はばタン

(公財)兵庫県住宅再建共済基金
TEL.078-362-9400(平日 9:00～17:00)

フェニックス共済
検索

兵庫県の地域福祉情報誌
ひょうごの福祉

●人も地域も元気に！地域の夢とアイデアが詰まった“ご当地福祉”を紹介します！
●福祉制度を分かりやすく！福祉のさまざまな情報をお伝えします！

毎月発行・年間購読料 1,500円(送料別)

申し込み・問い合わせ　兵庫県社協 総務企画部 TEL 078-242-4633

平成２５年１０月生の募集

県立神出学園は、不登校等を経験した青少年の自立を支援する新しい学舎として、平成 6 年 10 月に開設され、今年度で 20 年目を迎えます。
本学園では、豊かな自然の中で、スタッフや仲間とふれあい、様々な体験を通じて一人一人が自己理解を深め、進路発見ができるよう支援しています。
このたび、次のとおり平成 25 年 10 月入学の学園生の募集を行います。

1　対象者　中学校を卒業した県内在住の 20 歳未満の男女で、不登校等により進路発見が困難な状況にありながらも自分の生き方や進路を見つけたいという意欲を持ち、体験学習や寮での共同生活ができる人（高等学校在籍者は休学不要）
2　募集人員　年間 35 名程度
3　在籍期間　２年以内（全寮制）
4　授 業 料　無料（ただし、給食費、材料費、寮費など実費が必要）
5　願書受付　平成 25 年８月９日（金）～９月１０日（火）
6　入学時期　平成 25 年 10 月 9 日（水）

県立神出学園

～２０周年記念事業～

平成 25 年 11 月 3 日（日）には 20 周年を迎えることから記念事業を行います。
内容としましては、小林剛学園長による「記念講演」、「記念イベント」として学園の 20 年をふりかえる映像、修了生 4～5 名による「講演」、その後「記念植樹」を予定しています。
午後からは、例年実施している「学園祭」も開催し、展示及び各種模擬店を出店します。
このほか、学園がこれまで蓄積してきたものをとりまとめ、「記念誌」として発行する予定です。
当日は、修了生はもちろん旧職員、関係者の方々にも懐かしい思い出に浸っていただけると思います。

問い合わせ先
県立神出学園 TEL078－965―1122

県立山の学校

県立山の学校は、本校生徒と一般の青少年とが、地域の人と一緒に里山整備や間伐材等の有効利用を実践体験することによって、自然環境活動に関わるとともに、人生への積極性や意欲を養う機会を提供しています。山の学校の生徒や同世代の若者、大人との世代間の交流を深めるとともに、生きていくことや働くことのすばらしさを感じてみませんか？

『青少年による里山保全事業』参加者募集

【7 月以降のスケジュール】
開催日　①7 月 23 日（火）②9 月 12 日（木）
③11 月 21 日（木）
場　所　宍粟市一宮町ロクロシキャンプ場（集合は、現地または山の学校）
時　間　１０：００～１５：００
内　容　キャンプ場での環境整備や下草刈り
※　日時・内容は、変更が生じる場合があります。

【概要】
① 対　象　１５～３９歳程度の男女
② 参加費　保険料・材料代等の実費（各回 1,000 円程度）
③ 定　員　各回２０名程度　※1 回だけの参加も可
④ 申込期限　各回の５日前まで
⑤ その他　ボランティアとして協力していただける一般の大人の方も募集しています。

問い合わせ先　県立山の学校　TEL0790－62－8088

※　ただいま山の学校では、９月末まで入学生の追加募集を行っています。

献血キャラクター　けんけつちゃん

支えあう　助けあう　献血

きっと愛あふれる未来

将来的に輸血用血液が大幅に不足するおそれがあります。
若いみなさんの献血ご協力が支えとなります。

日本赤十字社 兵庫県赤十字血液センター
Japanese Red Cross Society ☎078-222-5011
http://www.hyogo.bc.jrc.or.jp/

「ひょうごユースケアネット・ほっとらいん相談」

専門スタッフが、ひきこもり・不登校・いじめなどの相談や、個々の相談に応じた専門機関の紹介を行う電話相談を実施しています。
実施日時：月・水・金・土（週４回）
10:00～12:00　13:00～16:00
（祝日および年末年始を除く）
専用ﾀﾞｲﾔﾙ：
078－977－7555（相談料無料）

賛助会員を募集しています

賛助会費は税制面での優遇措置の対象になります。
ご寄付いただいた方の名簿をホームページに掲載しています。

次代を担う青少年を育成するために、ぜひ皆さまのご協力をお願いします。
［会費］ 賛助会員（個人） 年額１口　　2,000 円以上
賛助会員（法人） 年額１口　 10,000 円以上
詳細は、兵庫県青少年本部、又は各地方青少年本部までお問い合わせください。

賛助会員カードを呈示すると、以下の施設で入館料・入園料割引等の特典を受けることができます。

◇施設　本人および同伴1名（神戸市立博物館は本人のみ）に団体割引料金適用
◇兵庫県民会館レストラン・喫茶「ピッコロ」・理容室「今井」 本人のみに10%割引
◇県立兎和野高原野外教育センター　レンタル料割引

兵庫県立美術館
《特別展》
奇跡のクラーク・コレクション
-ルノワールとフランス絵画の傑作-
6月8日(土)～9月1日(日)
TEL 078-262-0901
（神戸市中央区）

兵庫県立 人と自然の博物館
《ミニ企画展》
第4回惑星地球フォトコンテスト
入選作品展
7月6日(土) ～8月4日(日)
TEL 079-559-2001
（三田市）

兵庫県立考古博物館
《企画展》
はかせからの挑戦状
こうこはく動物園
7月20日(土)～9月1日(日)
TEL 079-437-5589
（播磨町）

兵庫県立歴史博物館
《特別企画展》
博物館はおばけやしき
-Haunted Museum-
7月13日(土)～9月1日(日)
TEL 079-288-9011
（姫路市）

兵庫陶芸美術館
《特別展》
伊万里染付の美
-「図変り」大皿の世界-
6月8日(土)～8月25日(日)
TEL 079-597-3961
（篠山市）

阪神・淡路大震災記念 人と防災未来センター
ドキュメンタリー3D映像上映
「東日本大震災
津波の傷跡」
～平成26年3月末
TEL 078-262-5050
（神戸市中央区）

神戸市立博物館
4月9日(火) ～
9月27日(金)
臨時休館
TEL 078-391-0035
（神戸市中央区）

兵庫県庁2号館 B1 食堂「のじぎく」
割引（例）
コーヒー 300円→270円
ケーキセット 600円→540円
（但し 11:00～14:00 除）
TEL 078-362-2509
（神戸市中央区）

青少年本部からのお知らせ

■県立神出学園
・1日交流体験コースの参加者募集
対　象　15歳以上35歳以下の不登校・ひきこもり等の状態にある男女
人　数　20名程度
参加費　600円
内　容　動物とのふれあい、スポーツ、学習、ミュージック、フリープログラムなど
開催日時　毎月1～3回 金曜日実施（10:30～15:00）
問い合わせ先:078－965－1122
県立神出学園　教務課

■県立山の学校
・夏の体験入学
日　時　平成25年7月28日（日）10:00～12:00
内　容　学校概要説明、チェーンソー体験、個別相談
問い合わせ先:0790－62－8088 県立山の学校

■「大人が変われば子どもも変わる」標語募集
「ひょうご青少年憲章」を読んで「こうすればみんなが暮らしやすくなる」「自分にはこういうことが必要だ」「大人がこんな気持ちを持てば子どもがよりよく育つ」というような希望や願い、意見なども20字以内の標語にしてお寄せください。兵庫県内に在住・在勤・在学されている方で、小学生以上の方ならどなたでもご応募できます。
応募締切　9月5日（木）必着

問い合わせ先:078－891－7410
公益財団法人兵庫県青少年本部 活動支援担当
※くわしくは http://www.seishonen.or.jp/ へ！

はばタン会員募集中！！ ひょうご出会いサポートセンター

神戸出会いサポートセンター
TEL（078）381－6820
阪神南出会いサポートセンター
TEL（06）6481－7370
阪神北出会いサポートセンター
TEL（0797）26－7351
東播磨出会いサポートセンター
TEL（078）920－9337
北播磨出会いサポートセンター
TEL（0795）38－8022
中播磨出会いサポートセンター
TEL（079）240－7005
西播磨出会いサポートセンター
TEL（0791）58－1311
但馬出会いサポートセンター
TEL（079）662－7701
丹波出会いサポートセンター
TEL（0795）78－9130
淡路出会いサポートセンター
TEL（0799）24－2717

◆◆編集後記◆◆
・須磨海岸での、５月の好天に恵まれたサンドアートで熱中症になってしまいました。丸一日ひどい頭痛にうなされ、一週間食欲不振に苦しみました・・・。いよいよ夏本番、今年の夏も猛暑の予想です。早め早めの水分補給、涼しい日陰での休息など、みなさんも十分お気をつけ下さい。（K）